

事 務 連 絡
令和7年10月10日

公益社団法人日本バス協会 御中
一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会 御中
公益社団法人全日本トラック協会 御中

国土交通省物流・自動車局貨物流通事業課
安 全 政 策 課
旅 客 課

台風第23号に備えた体制の確保等について

気象庁によると、台風第23号は、11日（土）にかけて南西諸島から九州南部に接近し、その後12日（日）には、台風第22号と同じような進路で暴風域を伴って伊豆諸島へ接近し大荒れの天気となるおそれがあります。

台風第23号は10日（金）9時現在、大東島の北東を北北西に進んでおり、11日（土）にかけて、発達しながら南西諸島から九州南部に接近します。11日（土）には進路を東よりに変えて、12日（日）には暴風域を伴って日本の南を東に進み、伊豆諸島に接近するおそれがあります。

これにより、奄美地方や西日本太平洋側、東日本太平洋側では11日（土）から13日（月）にかけて、非常に強い風が吹いて波が高く、しけとなります。伊豆諸島では12日（日）から13日（月）にかけて、猛烈な風が吹いてうねりを伴って波が高く、大しけとなるおそれがあります。

南西諸島及び九州南部では11日（土）から12日（日）は、雷を伴って激しい雨が降る所があります。伊豆諸島では11日（土）から雨が降り、12日（日）から13日（月）には、警報級の大雨となるおそれがあります。

伊豆諸島では、これまでの大雨で地盤が緩み、通常よりも少ない雨でも土砂災害の危険度が高まるおそれがあり、暴風や高波、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒が必要です。奄美地方、西日本太平洋側、東日本太平洋側では暴風や高波、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に注意・警戒、最新の台風情報に留意が必要です。

つきましては、傘下会員に対して、下記の点に留意するよう周知方よろしく申し上げます。

記

- ・ 気象状況の把握に努め、輸送の安全確保に万全を期すること
- ・ 社内における連絡体制を確保すること
- ・ 安全運行が確保できないおそれがある場合は、運休や運行計画の変更などの指示を行うとともに、利用者に対して運休や運行計画の変更などの情報を発信すること

- ・ 車両の退避など出水への事前対応を実施すること